

# 圖書全漫遊

●開室時間 9:00~17:00  
●休室日 毎週月曜日 TEL・FAX 36-1044

## ◆幼児向け



多田 ヒロシ  
こぐま社

## 『わにがわになる』

“はちとはちがはちあわせ”“ねこがねころぶ”“つるがつるっとすべった”「いかにいかにのる」などというような言葉のリズムが楽しめるだじゃれの絵本です。

## ◆小学生向け



香月 日輪  
岩崎書店

## 『下町不思議物語』

大都会のすぐ隣りにあるとは思えない、昔ながらの情緒あふれる下町。ここには、幽霊、正体不明のモノ、ガンマンなど「ありえへん！」連中がうじゃうじゃ居るのでした。

## ◆一般向け



坂東 眞理子  
PHP社

## 『女性の品格』

今や女性の社会進出、活躍が当たり前となった日本社会。ビジネスから装い、話し方、恋愛に至るまで、女性としての振る舞い方を具体的にアドバイスした1冊です。



## 目線変え地域づくり

前岩手県知事の増田寛也さんが8月22日、役場大会議室で「地域の元気は住民力から」と題して約90人の村民の前で講演しました。(写真)  
国の地方分権改革推進委員を務める増田さんは「分権は地域が元気になる一つの手段」と位置づけ、「地域づくりは今の自分たちより、次代の子どものため」と目線を変えることが大切。地元に対する誇りこだわりも不可欠で、地域の伝承も地域のまとまりを生む「一手」と提案しました。

## 一気に駆け上がれ!!

北緯40度線上の県北11市町村の山野をバイクで走破する第31回イーハトーブトライアル大会が8月25、26の両日行われました。

八幡平市を出発点に普代村を折り返す「クラシックコース」には全国から94人が参加。普代浜に作られたコースでは、エンジン音を響かせながら急斜面を一気に駆け上がり(写真)度胸とテクニックを競いました。



## 北緯40度

### そぞろある記



## 楽しんだね 夏まつり

村特別養護老人ホーム「うねとり荘」(大上重信施設長、入所者60人)で8月4日、恒例の夏まつりが行われました。

特設ステージでは、「みやこ三絃会(盛下和夫代表)」に同荘職員の中花キミ子さんも加わり、民謡

や三味線合奏など約1時間繰り広げられ、皆さんは盛んに拍手を送っていました。

会場内はかき氷や綿あめ、金魚すくいなどの出店も並び、子どもたちも大喜び。最後は全員で盆踊りをし(写真)、それぞれが楽しい夏のひとときを過ごしました。



## チヨウ観察、熱心に



村天然記念物「チヨウセンアカシジミ成虫観察会」(村教委主催)が7月17日、上区の普代川沿の銭袋金也さん所有地で開かれました。  
チヨウセンアカシジミの会の尾形洋一代表(宮古市)を講師に、普代小学校(村上悦夫校長、児童103人)の3年生13人と村文化財保護委員らなど20人が参加。児童らは幼虫の食用木デワノトネリコの葉や枝を手でかき分け、オレンジ色のチヨウや乳白色の卵を熱心に観察(写真)しました。

## 万が一に備え学習会

全国的に災害などが発生していることから普代元村婦人会(砂子ウメ会長)と上区老人クラブ(佐々木政雄会長)、緑区老人クラブ(松頭宏治会長)とが合同で開いた「災害における勉強会」が7月26日、高齢者活動施設で開かれました。

同勉強会には約40人が参加。中居昇久慈消防署普代分署長や小菅登普代駐在所長の講話が行われ、火災・津波災害時の対応や交通事故の現状などを学習しました。

その後、同施設の駐車場では、皆さんがいざというときに備え消火器の使い方(写真)を学びました。



## 10/7はふだいまるごと海産まつり



おやき・ドーナッツ・やきとり販売します!! 皆さんぜひ、お越しください。



## やませ朝市

普代の新鮮な海の幸や山の幸が盛りだくさん。皆さんお越しください。  
毎月第3日曜日に普代駅で開催!!  
10/21、11/18

中央区 三船製菓 ☎ 35-2020